

パネルディスカッション 2

9:20~11:00 慢性便秘症診療の最前線

司 会 磯本 一（鳥取大学医学部消化器腎臓内科学）
穂苅 量太（防衛医科大学校消化器内科）

- PD2-1 難治性便秘を有する脊髄損傷患者に対する大腸内視鏡前処置法の検討
川崎医科大学検査診断学 眞部 紀明
- PD2-2 新規便秘治療の開発に向けた脳排便中枢の同定と機能的役割の解明
九州大学大学院医学研究院病態制御内科学 田中 義将
- PD2-3 便秘型過敏性腸症候群における腸内細菌叢と機能解析
東北大学大学院医学系研究科心療内科学分野 有村 涼香
- PD2-4 「排便時間」は慢性便秘症診療における症状評価のバロメーターとして有用である
川村病院外科 中田 浩二
- PD2-5 当院における健常者および非便秘症患者の直腸感覚の検討
大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学 小林由美恵
- PD2-6 Point-of-care 超音波（POCUS）を活用したクリニックにおける慢性便秘診療戦略～病態可視化がもたらす治療パラダイムシフト～
ハッピー胃腸クリニック 豊田 英樹
- PD2-7 Sagittal view CT image による直腸排便機能評価
国立病院機構西埼玉中央病院外科 河原秀次郎
- PD2-8 刺激性下剤依存型便秘患者におけるエロピキシバットによる下剤離脱効果の前向き検討
香川大学医学部消化器神経内科学 小塚 和博
- PD2-9 慢性便秘症に対するトリメブチンマレイン酸の有効性
島根大学医学部内科学講座第二 岡 明彦
- PD2-10 潰瘍性大腸炎患者における便秘と Bristol stool from scale の臨床的意義
鳥取大学医学部附属病院消化器・腎臓内科 萩原 諒平
- PD2-11 腹部 CT で評価した腹部骨格筋量と便秘症状の関連性の検討
順天堂大学医学部附属順天堂医院 金澤 卓也

一般演題 7

11:10~11:55 胃癌

司 会 稲木 紀幸（金沢大学医薬保健研究域医学系消化管外科学/乳腺外科学）
東野 晃治（大阪国際がんセンター消化管内科）

- O7-1 機能温存を目指した噴門側胃切除術後 double tract 再建：NI-shaped anastomosis
金沢大学附属病院消化管外科 松井 亮太
- O7-2 残胃癌に対する根治手術後の重篤な術後合併症の危険因子と予後的意義—多施設共同研究—
がん研有明病院、九州大学大学院消化器・総合外科 工藤 健介
- O7-3 胃 ESD 後病理標本における pVM1/X に関連する因子と転帰に関する検討
日本赤十字社和歌山医療センター消化器内科 下山 雅之
- O7-4 胃癌患者における Transferrin Saturation (TSAT) の新規予後予測因子としての有用性
熊本大学大学院消化器外科学 光浦 智証
- O7-5 早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術バス改定の取り組み
済生会熊本病院 平山 雅大
- O7-6 pT1b 胃癌と食道胃接合部癌における噴門側胃切除後のリンパ節転移頻度の比較検討
がん研有明病院胃外科 森戸 淳
- O7-7 当院における胃がんの再発予測因子の検討
宮崎県立延岡病院 北村 文優
- O7-8 胃癌患者における術前 GLIM 基準による低栄養診断と術後補助化学療法継続の検討
北里大学病院栄養部 松下亜由子
- O7-9 低侵襲噴門側胃切除術における肝視野展開法別の治療成績
がん研究会有明病院 杉浦 光太

ワークショップ 3

13:20~14:30 H.p. 未感染胃癌診療の最前線

司 会 石原 俊治（島根大学医学部内科学講座（内科学第二））
鈴木 秀和（東海大学医学部内科学系消化器内科学）

- WS3-1 *Helicobacter pylori* 除菌後胃癌に対する NBI 拡大内視鏡所見の有用性
がん研有明病院上部消化管内科 木戸 恒陽
- WS3-2 *Helicobacter pylori* 未感染胃癌の内視鏡的・臨床病理学的特徴
順天堂大学医学部消化器内科 阿部 大樹
- WS3-3 胃がん検診で指摘される *Helicobacter pylori* 未感染症例に生じる未分化型胃癌の臨床疫学的・病理学的特徴
がん研有明病院上部消化管内科 見本雄一郎

- WS3-4 ESD を施行した *H. pylori* 未感染低分化型胃癌の検討
東海大学医学部内科学系消化器内科学 佐野 正弥
- WS3-5 内視鏡クリニックで発見された胃底腺型胃癌の特徴
とよしま内視鏡クリニック 豊島 治
- WS3-6 病変周囲背景胃粘膜の病理組織学的所見に着目した *H. pylori* 陰性胃底腺型胃癌の比較検討
国立健康危機管理研究機構国立国府台医療センター消化器・肝臓内科 渡邊 亮
- WS3-7 限局期 *Helicobacter pylori* 陰性胃 MALT リンパ腫の内視鏡的特徴と治療成績の検討
京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学 小畑 僚平

日本ヘリコバクター学会・日本潰瘍学会・ 日本消化管学会合同シンポジウム

14:40~16:40 ヘリコバクターピロリ陰性時代の胃病変を考える—NHPH と特発性胃潰瘍について—

司 会 樋口 和秀（医療法人ラポール会青山病院）
村上 和成（大分大学消化器内科）

コメンター 株式会社ピーシーエルジャパン、新潟大学 渡辺 英伸

NHPH の現状について

大分大学医学部附属病院消化器内科 福田 昌英

本邦での特発性潰瘍の現状

秋田大学消化器内科 飯島 克則

NHPH による胃粘膜障害の内視鏡的・組織学的特徴について

健和会病院消化器内科 塚平 俊久

特発性胃前庭部難治性潰瘍の検討—未知の原因による独立した疾患なのか？—

名古屋市立大学消化器・代謝内科学 片岡 洋望

特発性潰瘍の成因論について：実験潰瘍のデータから

大阪公立大学大学院先端予防医学学 渡邊 俊雄

non-*Helicobacter pylori* *Helicobacter* 臨床研究の現状

杏林大学医学部予防医学教室 徳永 健吾

Post-*H. pylori* 時代における非 *H. pylori* 胃内細菌と内視鏡所見の関連

Non-*H. pylori* Gastric Microbiota and Their Endoscopic Correlates in the Post-*H. pylori* Era
東京医科大学病院健診予防医学センター 岩田 英里